

よっ葉だより

2025 年
11月3日号
No.859

～地産地消～
いのちと健康くらしを守る
よっ葉生活協同組合

みんなでふれあいまっりに行こう♪

家族やお友達を
さそって
Let's Go

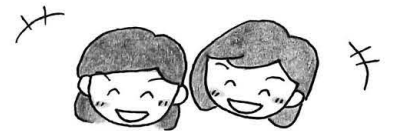
11/15 (土)
10:00～14:00
宇都宮です!

今年は初めての室内開催!

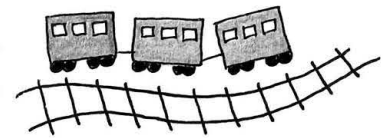
今まで毎年来てくれていた方も、遠くて行けなかった方も、

宇都宮駅改札口から徒歩2分!

隈研吾氏も手がけた、魅力的な建物



ライトキューブ宇都宮へ Go!!



9:45 駅に到着、東口から出て、大きな階段をおりて会場へ!

大ホール入口で配っている会場配置図をもらおう!

出店メーカーさんは全国から60社以上集まっています。



エコバック、
保冷バック、
キャリーケースも
あったら便利!

10:00 スタート

会場奥の大きいスクリーンには、色々なメーカーさんの紹介動画を映しています。いつもは見る機会がない、貴重な動画なので、お買い物の合間や食事中に、ぜひ見てみてね!



10:30 ~ 13:40

特設ブースでは... おいしいお茶のいれ方や化粧水の効果的な使い方、お野菜なんでもQ&Aなど、楽しくて勉強になるコーナーを設けています。

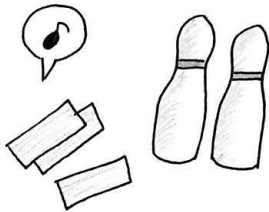
子どもコーナーでは...

魚つりやボウリングがあるよ!

今週配布するチラシに

1回無料券が付いているから、

当日持ってきてね!



他にも、鎌田醤油さんの

発酵食品、何でも相談コーナーもあります。

調味料の使い方、麴の使いみち、誰に聞いたらいいか

分からなかった事を聞いてみよう!

人生相談もOKみたい。



たくさん買い物をした後は

LRTに乗ってみるのもいいね。

お天気が良ければ、外の階段にすわって、

買ったものを食べるのも楽しいよ♪

14:00 閉会

ありがとうございました ~♡

ふれあいまっり実行委員会 石川

第 57 回 群馬県生協大会 2025年10月2日(木) 昌賢学園まえばしホール テーマ【より良い社会を築くために、私たち生協が出来ること】

第一部 生協の取り組み報告

第二部 記念講演

講師 フリージャーナリスト 浜田敬子氏

『ニュースを知る事は社会を知る事』

第一部では、以下の二つの生協の活動報告がありました。

①パルシステム群馬の活動「群馬から平和を考える～ピースアクション～」遺品展示、紙芝居、被爆伝承講和、少年少女広島の旅など

②群馬中央医療生協の活動「安心して暮らし続けられるまちづくりを考える」

魅力と価値ある組織作りとは共感と必要性に焦点に置いた活動
第二部では、

記念講演として、フリージャーナリスト 浜田敬子さん

『ニュースを知る事は社会を知る事』～変わるメディア環境～
という話を聴きました。

『あなたは何でニュースを見ていますか？』 浜田さんは質問しました。『新聞ですか？テレビですか？ Yahoo ニュースですか？LINE ニュースですか？』

今や若い世代は新聞もテレビも全然見ないというのが現実です！ 残念ながら、人々はわざわざお金を払って、新聞や雑誌を買わないのです！ ニュースやメディアに精通している浜田さんは、現代のメディア環境の大きな変化に『警告』や『注意』が必要であると言います。

『メディアの特徴』としては新聞やテレビは幅広い情報を得ることができます。X は最速で情報が得られます。ネットやスマホはアルゴリズムが働いて特定の偏った情報しか流れてこないことがあります。メディアの仕組みはアルゴリズムに支配されるため自分の見聞きしているものがだけが正しいと錯覚しやすいため、人は意識的に違った人の意見や違う人の意見に接しないと、偏った情報のみだけに接してしまう可能性があると言います。

『既存メディア（オールドメディア）』とはテレビ、新聞、雑誌、ラジオの 4 大メディアの事をいい、『新興メディア（オンラインメディア）』とは YouTube、SNS (Facebook、Instagram、X など)、プラットフォーム (Yahoo、LINE、Google など) を示します。新興メディアは現在、既存メディア以上の大きな勢力となっています。

『新興メディア』は政治や選挙活動にも大きな力を持っています。オンラインメディアを利用すれば、配信したい人は伝えたい情報のみを発信することができます。現在は選挙活動も選挙報道も変化しました。今までは記者会見があり、その中で記者は多様な質問を立候補者にしていましたが、今はそれもなく記者が本来していた『厳しいチェック機能』が機能していないのです。『ネット情報』には正しい情報ばかりではなく、『フェイクニュース（偽情報）』も多く含まれているのです。

『ニュースはどのように報道されているのか？』

基本的に記者は事件や事故情報を得たら、すぐに現場に行き、

実際に現場を確認しながら聞き込み取材をします。場合によっては、電話取材になる場合もあるという。現場に行く事で事実

が明確になる事が多くある。誤情報であるかどうかも分かるそう
だ。浜田さんは現場に行くことはとても重要であると言います！

通常、記者担当は、現場取材後にデスク担当者にその情報の確認をしてもらう。複数の担当が関わる事によって、一つの偏った見方ではなく、色々な人の見方をする事が『客観性』や『中立性』を生むことになる言います。

『既存メディア』の場合は何重にも確認をした上で、情報として発表される。『スマホからの情報』はパーソナライズ（個々の顧客に合わせて最適化）されていることが多いです。

アテンションエコノミー（関心経済、注目経済）と言われるように、現在、何に注目されるかで収益コントロールされています。

『YouTube』でなぜ人が配信をするかという、自分の話を知ってもらいたいという動機もあるが、一番は『ビジネス＝収益』になるからなのです！ 配信を長く見て貰えば収入になります。フォロワーが増えれば広告が付き、収入になるのです！

特定の集団や個人を差別する事で収入を稼ぐ事もあります。浜田さんは国にもヘイト規制（特定の集団や個人などを理由とする差別的な言動を規制）を検討するように伝えています。浜田さんは差別がビジネスになる事、誰かを誹謗中傷することがビジネスになることは止めるべきだと言います。

EU では DSA（デジタルサービス法）でプラットフォームを規制する法律もできています。オーストラリアでは SNS 上で偽情報が多く、16 歳以下は SNS を見ることは禁止する条例も出ました。浜田さんは 10 代の子に対しては外で遊ぶなど『リアルな経験が大切』なので、親が子供に対して SNS の時間的な規制をしてもよいかと考えています。

収益を得るために、『故意に』フェイクニュース（偽情報）を流す人がいます。偽情報が拡散され、フェイクニュースとなり、嘘が出回ります。

『生成 AI 技術』の進歩で、フェイクニュースは作りやすくなっています。

『写真』も『動画』も合成できます。それでもきちんと調べれば、正しい情報は得ることはできます！

『既存メディア』は、きちんと取材をしているので、基本的には『既存メディア』で調べてほしいそうです。

『ネットの情報を見る時』には、『それが信頼できるメディアの信頼できる情報であるか？』

それを『判断できる力！』、『調べる習慣！』を大人にも子どもにも身につけて欲しいと浜田さんは言います。

（まとめ 理事 和樽）



11月3週 よつ葉の直送おせち

別ちらしでご案内

750~753 自然派おせち 11月3週ご注文で5%割引♪

- 添加物を使用していません
- お重箱とお重の中の仕切り、食品カップも紙製でプラスチックを削減
- コープ自然派の産直有機野菜を使用するなど、国産有機の食材をできるだけ使用しています

「自然派おせち」は、友好生協であるコープ自然派の組合員が開発したおせちです！

「おせち特別号」（11月17日～配布）では、通常価格でのご案内になります。

3段重もあります。
配送日を選んでくださいね。



- 750 751(直送)自然派おせち3段重
29,030円(1534円お得！)
- 752 753(直送)自然派おせち2段重
18,360円(972円お得！)



おせちを注文する時期になりました。
2026年もよつ葉のおせちで新年を迎えませんか？

よつ葉文庫 新刊登録

NO. 1342 農民文学 NO. 338 (創立 70 周年記念号)、日本農民文学会



日本農民文学会という組織があるのをご存じでしょうか。今年は終戦80年ですが、終戦10年にして混乱の中立ち上げたことになります。

農業をやりながら、文学、演劇、音楽などを仲間と共に考え、表現活動を続けています。よつ葉生協の農家さんも、仕事を終えてから、東京へ演劇の練習に出かけたり同人誌を発行していたことを聞いています。

全国に住む会員が、エッセーや評論、小説などを投稿していますが、70周年ということもあって、会の歴史を振り返る内容もあり、執筆者も内容もさまざまなので、知る楽しさと日常的に同じような目線を感じ、興味がわきました。

会員向けに発行していますので、本屋で求めることができませんが、ホームページ「日本農民文学会へようこそ」で検索することができます。よつ葉生協の組合員が執筆し、編集委員にもなっています。

(顧問 富居)

「よつ葉文庫の貸出について」

よつ葉文庫は、長年多くの組合員に利用され、感想も寄せていただいております。よつ葉だよりで新刊図書を紹介しますと、貸出希望が多く届きます。複数本で対応するなどしていますが、実情として、貸し出すまでの期間が1カ月以上と長くなるケースが増えています。貸出や予約（貸出希望）について、皆さんがスムーズに借りられるよう下記のとおりとしますのでご確認ください。

- ① 貸出は組合員一人につき、「1点」とします。
- ② 一度に出せる予約は「1点」です。
一度に複数の図書の予約はできません。
- ③ よつ葉文庫を借りている場合、予約が可能なのは「返却後」とします（貸出中に別の図書の予約はできません）。
- ④ 貸出期間は、すべての図書で1週間です。

今後とも、よつ葉文庫へのご理解とご協力を
よろしくお願いいたします。



よつ葉文庫のご案内

「よつ葉文庫」は組合員のための図書室です。多くの組合員に貸出するためご協力をお願いします。本のリストはHPでご覧いただけます（組合員の方へ「よつ葉文庫」のアイコンをクリック）。借りたい本は、注文書のご意見ご要望欄に本のナンバー・題名・貸し出し希望を記入して、配送員にお渡しください。（メールまたはお電話も可）。翌週、配送でお届けします。貸し出し希望が多い本の場合お待ちいただくことがありますので、ご了解ください。

第 1 回 定例理事会報告 10 月 8 日（水）

《報告・協議事項》

- (1) 委員会内規見直しについて
上記の件について提案がなされ、承認されました。
- (2) サークルの内規見直しについて
上記の件について提案がなされ、承認されました。
- (3) 役員推薦委員（全体区分 3 名、地方区分 3 名）の選任について
上記の件について理事長より委員候補者が指名され、承認されました。
- (4) 配送料金の改定について
上記の件について提案がなされ、承認されました。

【改定理由】燃料費・人件費・資材費などの上昇が続く中、これまで経費削減や配送効率の改善など内部努力を重ねてきましたが、現行の配送料金体系では持続的な配送体制の維持が難しい状況となりました。

●8 月度事業実績

組合員数	27,311 名 9 月 20 日現在（前年比 100.4%）
	加入 80 名 脱会 167 名
供給高	379,770 千円（前年比 93.2%）
	2025 年 4 月～累計 2,300,380 千円（前年比 100.4%）

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

森と里のつながるマルシェ
-第15回-



よつ葉生協も参加します♪

令和7年
11月23日（日）10時～15時・茂木町ハ雲神社境内

茂木オーガニック交流広場

昨年も組合員の皆さまをはじめ、大変多くの方に来場いただき、心温まる、勇気をいただける、感動のマルシェになりました。皆さまのご協力、ご厚意のおかげさまと感謝申し上げます。命あふれる里山を守り続けたい。食や文化を未来につなげていきたい。オーガニック野菜、オーガニック飲食店、里山の竹を使った灯籠作り、間伐材を使ったお箸づくり、釜炊きご飯、ポン菓子、おはやし、日本ミツバチ、森のようちえん。懐かしく、優しく、温かい、お子様からご年配の方々まで。どうぞ里山オーガニック交流をお楽しみ下さいませ。里山茂木の仲間たちとお待ちしております！

茂木ゆうきの会産直グループ
森と里のつながるマルシェ 実行委員会
お問い合わせ先 morimaru2014@gmail.com



宇都宮

- タイトル 五感を育てるワーク
～わらべうたであそぼう！～
- 日 時 11月16日（日）13時半～15時半（受付 13 時～）
- 会 場 とちぎ青少年センター多目的ホール
（栃木県宇都宮市駒生 1 丁目 1 番 6 号）
- 対 象 幼児～小学生（子どもだけで活動できる子）
- 参加費 ひとり 500 円（保険代含む）
- 申込み 宇都宮子ども劇場 HP or QR コード
- 主催・問合せ NPO 法人宇都宮子ども劇場
TEL 028-680-4005
（月・水・金 10 時～15 時）



那須塩原

- タイトル 「スープとイデオロギー」上映会
- 日 時 11 月 22 日（土）10：30／14：00
- 会 場 黒磯公民館（いきいきふれあいセンター）3F
多目的ホール（那須塩原市桜町 1 番 5 号）
- 参加費 1000 円
- 内 容 「家族のくに」で北朝鮮に渡った兄との関わりを描いたヤン ヨンヒ監督が日本の男性との結婚を母に伝える場面から始まるドキュメンタリー映画。年離れた母が、娘にはじめて打ち明けた壮絶な体験。1948 年当時 18 歳の母は韓国現代史最大のタブーといわれる「済州 4.3 事件」の渦中にいた。
- 主 催 栃木県北市民ネット 映画サークル「十人十色」
- 連絡先 今岡 TEL 090-8174-7257

よつ葉太陽光発電報告

○8 月 24 日から 9 月 23 日（31 日間）の太陽光発電量は、11,964 kWh でした。CO2 削減量は 3,763kg（18L の灯油缶を 158 本燃焼した量）です。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（10月4週分）

ご協力ありがとうございます。
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900 番）	4,600
震災孤児を支援する募金（910 番）	11,100
「有機農業と国産種子」募金（920 番）	5,500
合 計	21,200

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。
WEB 注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。
一口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223
☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram